

## 週報 南相馬ロータリークラブ

第 17 回 通算 511 回

2018 年 1 月 3 日 (土) 8:00 駅前通り

### チャリティーバザー あきいち 2018

11月3日(土)文化の日、原町区の旭公園と駅前通り歩行者天国にて催されました。当日は各団体のステージ披露や体験イベント等のほか、歩行者天国では露店などが出店しました。南相馬市交流自治体フェア同時開催。大勢の市民らで賑わい、当クラブでは玉こんにゃく、やきいも、コーヒーや会員の皆さんから協力頂いた物品を販売しました。そして、当クラブの奉仕活動等を掲示し R 公共イメージの向上に努めました。またポリオ募金箱を置き募金の協力を一般に呼びかけました。



ポリオ募金  
¥4,292-  
ご協力いただきました。

## バザー売上報告

収入	バザー売上金	¥47,380-						
	玉こん、焼き芋、コーヒー（材料費のぞく）	¥24,850-	収入合計	¥72,230-				
支出	会場費	¥10,000-	灯油	¥1,664-	ガス代	¥2,700-	支出合計	¥14,364-
							差引収支合計	¥57,866-

**出席報告 : 会員数 29名 出席数 15名 出席率 52%**

## 第1回ふくしま植樹祭～ABMORI I



11月4日「第1回ふくしま植樹祭～ABMORI～」に7人で参加してきました。これは、南相馬市鹿島区北海老で開かれ、参加者約3,000人が「未来につなぐ希望の森林づくり」をテーマに、福島県と歌舞伎役者・市川海老蔵さんがコラボし、震災の津波で甚大な被害を受けた沿岸部にクロマツなどの苗木を植樹するものです。市川海老蔵さんも参加し、参加者に手を振って愛嬌を振りまいていました。



\*今年6月、天皇、皇后両陛下の臨席の下、同市原町区雫で開かれた、第69回全国植樹祭を契機に高まった緑化運動の意識を引き継ぐ事業で、南相馬市鎮魂復興市民植樹祭も共同開催となりました。



植樹は2カ所で行われました。1カ所目の桧など広葉樹を植えるところでは、ケースに入った苗木を水に浸し、植木コテで穴を掘り苗木を植え、わらを敷き、縄を張る作業でした。10本は植えたと思います。場所を変え2カ所目は、掘ってある穴にクロマツを植えました。作業時間はおおよそ2時間くらいだったでしょうか。終了後みんなで、配布された豚汁とおにぎりを頬張りました。天候に恵まれ、汗ばみましたが、植えた木がどのように育っていくのか。今は何もないところが、将来森に、そして防潮林になるかと思うと、夢のあるボランティアをしたなと感じました。たびたび来て

みて木の成長を見守っていきたいと思います。

会長 大谷和年

## 南相馬ロータリークラブ Since. 2007

会長：大谷 和年 / 幹事：岡田義則

例会日：毎水曜日 12:30～13:30

例会場：フローラ原町 南相馬市原町区高見町2丁目30-6

事務局：南相馬市原町区錦町2丁目68-6

TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935

HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail [minamisomarc@white.plala.or.jp](mailto:minamisomarc@white.plala.or.jp)

